

【東北】

都道府県	組織名	HPリンク	～ひとことメッセージ～
岩手	office CADMS		
岩手	株式会社 岩手銀行		
宮城	一般社団法人ワンエムイノベーション		
宮城	株式会社スリーデイズ		
宮城	株式会社日本政策金融公庫 国民生活事業本部 東北創業支援センター		
宮城	株式会社ゆいネット	http://www.chiiki-biz-sendai.net/	「好きなこと、やってみたいことからビジネスの種を見つける」ちっちゃいビジネス開業応援塾を開催しています。1人、家族で、お友達となど、小規模での取り組みを応援しています。
宮城	特定非営利活動法人石巻復興支援ネットワーク	https://www.yappesu.jp https://www.yappesu-biz.com/	宮城県石巻地域で2012年から起業家支援をスタート。 2013年から民間企業と行政と共に女性の人材育成から起業家支援まで5年間にわたり開催し、昨年は宮城県の事業やJWLIのbootcamp石巻開催の共催団体として、女性起業家の学び、つながる場づくりを企画運営しました。今年は、GIFTというスクールで受講生と女性起業家が互いを知り、つながる場を提供することで、女性が起業しやすい土壌作りの一助を担っています。 自己流で、大きな事業ではないけれど震災後にサポートさせていただいた起業家のみなさんは、継続発展を遂げています。今年度は、自主事業として起業家さんの相談窓口などの事業を継続しています。地域に女性起業家のネットワークをもっています！
宮城	登米市	https://www.city.tome.miyagi.jp/business/shiseijoho/shokogyo/kigyosougyou1.html	宮城県登米市で、有限会社コンテナおおあみと連携しながら、女性の創業に対する支援に取り組んでいます。他団体の取組等お聞かせいただければと思いますのでよろしくお願いたします。
宮城	ママンフルーリ		
秋田	秋田県		
秋田	秋田県信用保証協会		
秋田	オルウィーブ合同会社		
秋田	チャレンジオフィスあきた		
秋田	特定非営利活動法人秋田キャリア支援ネットワーク		
秋田	にかほ市	https://www.city.nikaho.akita.jp/	商工会等の関係機関と連携しながら、女性のプチ創業支援の取り組みを実施中です！
秋田	Be linked		
秋田	由利本荘市商工会	https://shoko-vurihonjo.jp/	由利本荘市において、市やその他関係機関と連携を図りながら、「創業を目指す、または創業したばかりの方、農産物を活用したビジネスを検討されている方」へ伴走型創業支援を行っております。
山形	川西町		
山形	公益財団法人山形県企業振興公社		
山形	酒田市産業振興まちづくりセンター（サンロク）		
山形	特定非営利活動法人明日のたね		
山形	PresentTime		
山形	山形県		
福島	一般社団法人アイプロデュース		
福島	一般社団法人産業サポート白河	http://sangyo-support.jp/	
福島	一般社団法人J B I A		
福島	AK'S 企画		

福島

株式会社クリフ

都道府県	組織名	HPリンク	～ひとことメッセージ～
福島	株式会社クリフ		
福島	株式会社FREES CASE		
福島	公益社団法人いわき産学官ネットワーク協会		
福島	輝磨	https://uzh93.hp.peraichi.com/	福島県にて結婚から子育てまで切れ目のない相談・支援をしております。公益財団法人福島県青少年・男女共生推進機構 ふくしま結婚・子育て応援センターにて相談業務を受託して6年目になります。女性の人生の様々なステージ全てに対応できる点、各種関係機関やJBIAスタートアップアテンダントとして創業支援機関とつながり、連携できるのが強みです。
福島	特定非営利活動法人 福島県ベンチャー・SOHO・テレワーカー共働機構		
福島	特定非営利活動法人ヴィアージュ		
福島	西会津町		
福島	にへい社会保険労務士事務所		
福島	福島県		
福島	福島県男女共生センター		
福島	福島市	https://www.city.fukushima.fukushima.jp/danjokyodou/kurashi/kyodosankaku/kigyooen.html	
福島	リファインアカデミー		
福島	Yクリエイト	https://www.revivalwriter.jp/	2010年、経済産業省委託事業「起業家支援ネットワークNICE」による起業家支援イベント「NICEin郡山」実行委員長を務めました。2011年3月に起きた東日本大震災後は復興に向けて前を向いて取り組んでいる方々を取材、情報発信してきました。しかし次世代に震災と復興の記憶を残すためには、もっと長い目で見た取り組みが必要と感じ、2013年に自分史活用アドバイザーの資格を取得。県内にさまざまな形の自分史が広がることを願ってインタビュー・執筆活動を続けているほか、地域の活動家をゲストに招き、その方の人生とターニングポイントを語っていただく場「語り場プロジェクト」を主催しています。